

音楽とは 横への感性なり!

合唱団ホームページアドレス

<https://www.wiengifu.org>

1月号

2021年1月1日

編集・発行

ウィーン岐阜合唱

まち 岐阜の街 ウィーンのごと 如く おとたの 音楽し 作:音楽総監督 平光 保

明けましておめでとうございます

昨年はコロナに明け、コロナに暮れ、夏の定期演奏会、年末恒例の“第九”演奏会も中止と散々な年でした。

今年こそ、希望に満ちた明るい未来を願ってやみません。1年延期になった第10回ヨーロッパ音楽友好の旅も、今までとは趣を変えて、世界各地から合唱の仲間が集うザルツブルグでの「国際合唱フェスティバル」です。あくまでコロナ終息が条件ですが、常に夢を追い続け希望を捨てない人生を歩んでいきたいと思っております。

ある調査によると、趣味を持っている人の平均寿命は、そうでない人に比べて1.1年延びるそうです。ウィーン岐阜合唱団のメンバーが若く見える事に、納得しました。旅行、読書、スポーツ等多くの趣味を持った人は、寿命が倍増するように思います。

私達の合唱団は、音楽を通してよき仲間つくりと共に、紅葉ツアー、交流会、打ち上げ、ヨーロッパ音楽ツアーと感動の嵐です。感動も脳を活性化して若返らせます。心身ともに健康的な生き方は、“正しい生き方”です。脱コロナの折には、脱ステイホーム、是非、それまでの取返しの人生を目指しましょう。そして、1年延期になった第10回ヨーロッパ音楽友好の旅も、素敵なモーツァルテウム大ホールでの演奏、ザルツブルグ大聖堂でのミサ、ミラベル庭園での野外コンサート、本場でのオペラ鑑賞、交流会等、感動の“るつぽ”。

モーツァルトやベートーヴェンも、その地に舞い降りてきそうです。

2021年は“感動の年”になることを願っています。

ウィーン岐阜管弦楽団・合唱団

音楽総監督 平光 保

団員の皆様 あけましておめでとうございます

ウイーン岐阜合唱団 団長 白井 博育

私は、2021年のウイーン岐阜合唱団の在り様、行く末を想いながら新年を迎えました。

2020年は、まさにコロナに始まりコロナの中で年の瀬を過ごした1年でした。合唱団もコロナの対応に追われ、コロナへの対策で苦慮、苦勞した1年でありました。

そういった厳しいコロナ環境の中、その対応に頑張っているスタッフの皆様本当に感謝申し上げます。

私達は、「自分にうつらない、人にうつさない」ために常時マスク、常時換気をして3密対策を徹底して来ました。

経緯を辿ってみますと、7月からの練習再開に当たって練習の構成を前半18時から、後半19時45分からの2部制にしました。

それに伴いその準備としてスタッフは17時に集合し、窓、ドア、を解放し、受付、会計、楽譜等の周知場所等のブースを設置しデスクシールドを置き、受付で直近の2週間以内の発熱等の確認、非接触型体温計による検温を実施し出席簿に記入し保健所等から提出を求められた時のために記録として残しています。

ソーシャルディスタンスの確保として、椅子を極力減らし直接床に座る事とし、各団員どうしの前後左右2m間隔の調整、指揮者との4mの距離の確保をしました。これは、1階の音楽室も同様にしました。

この2部制は9月までの3ヶ月間継続しました。練習が終了してから団員全員での椅子、机、ピアノを含めた接触した物への消毒行動を行い現在まで継続しています。

私達執行部は、6月から毎月、会議を開き反省点、新しい方針、施策を話し合い考えて来ました。

10月からは、世間の状況をみて練習時間を18時45分～20時30分の従来に近い時間に戻しました。スタッフは17時45分集合し準備するパターンで今に至っています。

大垣支部の練習も10月から地区センターを借りることができるようになり、練習に於けるコロナ対策は岐阜のパターンと同じ様に行い大垣のスタッフに支えられています。

岐阜も大垣もそのような練習環境の中、私が毎週の岐阜、大垣の練習人数を記録として付け月毎の統計を見てみますと、岐阜・大垣を合わせた練習人数の平均は、7月47人 8月40人 9月47人 10月59人 11月61人 12月(18日現在)40人になっています。

岐阜の練習が再開されこのコロナ禍の中 7月以降現在までに練習に参加頂いた団員は延べにして72人です。

日別でみると今までの最多の練習人員は、11月20日の63人です。内訳は、ソプラノ21人、アルト27人、テノール8人、バリトン7人です。

皆さんは、この人数を見て色々な感想を持たれたと思いますが、私は、Goodだと思えます。それでは、最小はと言いますと8月28日の38人です。なんと11月20日と25人の開きがあります。

私は、コロナに対する人の考えも、対応もまちまちでそこには家庭環境、職場環境、地域環境等によりそれに合わせた対応を余儀なくされていると思っています。

今、休団されている方、退団された方は、まさにコロナによる色々な事情でそうされていると思えます。音楽が好きで、歌が好きで、合唱が好きで、第九が好きで、多くの人とお話しする事が好きな人が、やむにやまれず休まれていると思えます。

現在、練習に参加されている人は、団のコロナ対策に納得され、合唱の持つハーモニー、アンサンブルの魅力に惹かれ、平光先生の音楽で歌いたい、そういう人が参加されているのではと思えます。

私は、この7月以降参加された72人の団員が2021年以降のウイーン岐阜合唱団の未来に希望を繋いで行ける基礎になる人達であると考えています。私達は、第九を歌いたい。平光先生の第九に心酔しています。それ故に諦める事なく夢を持ち続けましょう!!



できれば2021年、それが無理なら2022年にはきっと第九が歌える環境が戻って来ることを信じましょう!!!

その為には、今不本意ながら休団している人、退団した人に、また一緒に第九を歌いましょう!と呼びかける素地を持ち続けたいと思えます。

この先のコロナの動向は予測がつきませんが、今年がきっと良い年になる事を信じ、2021年1月21日(木)のウイーン岐阜合唱団“ニューイヤー希望の光コンサート”に向け、私達が今出来ることをしっかり実行し、**ニューイヤーコンサートを成功に導きましょう!!!**

牛は古来より神のお使いとして知られています。時、あたかも今年の干支はモーモーさんです。**みんなで牛若丸号に乗って幸せをつかみにいきましょう!!!**

1～3月 練習予定

1月からの練習時間は 18:45～20:30 です (18:30 までに集合しましょう)

☆ 練習時間・体制等は、変更になることもありますので、ご注意・ご了承ください。

月日	岐 阜	月日	大 垣
1月 7日(木)	長森コミュニティーセンター	1月 8日(金)	大垣市南地区センター
1月10日(日)	岐阜・大垣合同強化練習	大垣市総合福祉会館	13:30～15:30
1月 14日(木)	長森コミュニティーセンター	1月 15日(金)	大垣市南地区センター
1月17日(日)	岐阜・大垣合同強化練習	長森コミュニティーセンター	13:30～16:30
1月21日(木)	ニューイヤーコンサート サラマンカホール 18:30 開演 (18:00 開場)		
1月 28日(木)	休み	1月 29日(金)	休み
2月 4日(木)	長森コミュニティーセンター	2月 5日(金)	大垣市南地区センター
2月 11日(木)	長森コミュニティーセンター	2月 12日(金)	大垣市南地区センター
2月 18日(木)	長森コミュニティーセンター	2月 19日(金)	大垣市南地区センター
2月 25日(木)	長森コミュニティーセンター	2月 26日(金)	大垣市南地区センター
3月 4日(木)	長森コミュニティーセンター	3月 5日(金)	大垣市南地区センター
3月 11日(木)	長森コミュニティーセンター	3月 12日(金)	大垣市南地区センター
3月 18日(木)	長森コミュニティーセンター	3月 19日(金)	大垣市南地区センター
3月25日(木)	長森コミュニティーセンター	3月 26日(金)	大垣市南地区センター

音楽家の名言 あなたの演奏を変える127のメッセージ より

我々が、心に感じることを的確に表現する能力は、
 全ての高貴な精神の人間にとって必要です。
 そして、この能力は少しずつ伸びていくものなのです。～「モーツァルト」～

～ 編集部より ～

豊かに、温かく、優しく生きる為、ウィーン岐阜合唱団ニュースを発行しようと、広報委員一同、今年も頑張ってまいります。つきましては、団員皆様からの原稿を募集しておりますので、よろしくお願いいたします！！ 詳しい内容等のご質問は、下記までお問合せください。

TEL : 090-9933-0374

FAX : 058-294-6114

Mail : wien.chorus2021@gmail.com

高橋 なおこ